

## 質問回答書

入札参加申請業者各位

横浜市交通局工務部  
施設課長

### 件名 宮元町シールドトンネル補修工事

標記件名に係わる質問に対する回答は次のとおりです。

番号	質問	回答
1	土木積算システムの端数処理区分について、@4Cでしょうか。相違の場合はご教示下さい。	土木工事標準積算基準書の端数処理によります。
2	積算において、業者見積徴収・採用をされている資材項目をご教示下さい。	<p>・土木工事では、以下の項目を見積徴収・採用しております。</p> <p>TJ0300、TJ0301、TJ0302、TJ0303、TJ0304、TJ0305、TJ0306、TJ0307、TJ0800、TJ0801、TJ0802、TJ0803、TJ0804、TJ0805、TJ0806、TJ0807、TJ0808、TJ0809、TJ0810、TJ0811、TJ0812、TJ0813、TJ1000、TJ1001、TJ1002、TJ1003、TJ1004、TJ1005、TJ1006、TJ1007、TJ1008、TJ1009、TJ1010、TJ1011、TJ1012、TJ1013、TJ1014、TJ1015、TJ1016、TJ1017、TJ1018、TJ1019、TJ1020、TJ1021、TJ1022、TJ1023、TJ1400、TJ1401、TJ1402、TJ1403、TJ1404、TJ1405、TJ1406、TJ1407、TJ1408、TJ1409、TJ1410、TJ1411、TJ1412、TJ1413、TJ1414、TJ1415、TJ1416</p> <p>・電気設備工事では、見積りの単価を使用していますが、単価は非公表としています。なお、見積の単価を使用している項目は、以下となります。</p> <p>電らん棚取付(1段目新設)(停中)、 電らん棚取付(2段目新設)(停中)、 電らん棚取付(3段目新設)(停中)、 誘導無線支持柱振れ止め金物(新設)(停中)、 電纜棚支持柱(新設)(停中)、 電纜棚用腕金取付(新設)(停中)、 仮設照明器具新設(停中)、 仮設スズラン灯取付、</p> <p>・機械設備工事では見積価格の採用はありません。</p>

		せん。
3	土木工事の労務費について、夜間工事のため、労務費の夜間補正（×1.50）されていますでしょうか。	夜間工事については、夜間補正（×1.5）で計上しておりますが、第0018号トンネル仮設備工坑内照明のみ昼間施工で計上しております。
4	土木工事の労務費について、き電停止時間内の作業時間のため、時間的制約を著しく受ける場合の補正割増し係数（×1.14）をされていますでしょうか。	時間的制約を考慮した歩掛としてしているため、労務費に時間的制約を著しく受ける場合の補正割増し係数（×1.14）は乗じておりません。
5	第0018号トンネル仮設備工の坑内照明設置・撤去において、労務費も夜間等補正されていますでしょうか。	番号3の回答のとおりです。
6	SJ1803号産業廃棄物運搬処分において、現場発生品支給品運搬の労務費も補正されていますでしょうか。	番号3の回答のとおりです。
7	第0016号電気設備工の歩掛は改修工事でしょうか。相違の場合は工種区分をご教示下さい。	標準工事（使用歩掛は、改修割増単価でなく、標準単価）です。
8	電気設備工の共通仮設費及び現場管理費の算定に用いる工期 T をご教示ください。	工期 T は、62.0 か月としています。
9	電気設備工の共通仮設費及び現場管理費の算定において、発生材処理費以外に対象除外項目をご教示ください。	ありません。
10	電気設備工の共通仮設費及び現場管理費の算定に用いる工種区分は改修電気設備工事でしょうか。相違の場合は工種区分をご教示ください。	貴社の考えのとおりです。
11	電気設備工の夜間停中作業の労務費について、補正算出は { 昼間労務 × (1 + 構成比率 × 0.21875) } × 1.80 でしょうか。相違の場合は出典等をご教示下さい。	電気設備工事では、補正の算出は横浜市電気設備積算要領のとおりですが、停中による補正歩掛は、非公表としています。
12	電気設備工の夜間停中作業の労務費について、丸めは小数点第2位または上位3桁のいずれでしょうか。	夜間停中作業の労務費は、丸めて少数第2位としています。

13	電気設備工事の仮設工事において、メッセンジャーワイヤー取付の歩掛の出典元と、径間長・材料詳細数量をご教示下さい。	電気設備工事については、営繕積算システム（RIBC）で積算しています。
14	電気設備工事の仮設工事において、通信ケーブル（276SM-24NZDSF）撤去移設の歩掛の出典元と、材料詳細数量をご教示下さい。	「公共建築工事積算基準（国土交通省大臣官房官庁営繕部監修）」の歩掛を採用しています。
15	電気設備工事の仮設工事において、弓型金物撤去の歩掛の出典元をご教示下さい。	交通局独自の歩掛を採用しています。
16	電気設備工事の電力設備・仮設電気工事において、仮設照明器具（すずらん灯）は数量単位30本、30mのいずれでしょうか。また、灯具材料の出典元をご教示下さい。	数量単位は本です。 また、見積りを採用しています。
17	電気設備工事の信号通信工事・仮設工事において、支持柱振れ止め金物の歩掛出典元と、金物材料単価の出典元をご教示下さい。	交通局独自の歩掛を採用しています。 材料単価は見積りです。
18	電気設備工事の信号通信工事・復旧工事において、電纜棚支持柱の取付歩掛出典元と、柱材料単価の出典元をご教示下さい。	交通局独自の歩掛を採用しています。 材料単価は見積りです。
19	電気設備工事の信号通信工事・復旧工事において、電纜棚用腕金の取付歩掛出典元と、腕金材料単価の出典元をご教示下さい。	交通局独自の歩掛を採用しています。 材料単価は見積りです。
20	電気設備工事の発生材運搬費において、労務費の夜間補正をされてますでしょうか。	昼作業です。
21	電気設備工事の発生材処理において、処分詳細数量及び対象項目、処分業者をご教示下さい。	発生材運搬費、処分費については、営繕積算システム（RIBC）の2t車で積算しています。

22	第0017号機械設備工事の歩掛は改修工事でしょうか。相違の場合は工種区分をご教示下さい。	改修工事です。
23	機械設備工事の共通仮設費及び現場管理費の算定に用いる工期 T をご教示ください。	機械設備工事の工期 T は、120日です。
24	機械設備工事の共通仮設費及び現場管理費の算定において、発生材処理費以外に対象除外項目をご教示ください。	発生材処理費以外の対象除外項目はありません。
25	機械設備工事の共通仮設費及び現場管理費の算定に用いる工種区分は改修機械設備工事でしょうか。相違の場合は工種区分をご教示ください	改修工事です。
26	夜間停中作業の労務費について、補正算出は { 昼間労務 × (1 + 構成比率 × 0.21875) } × 2.00 でしょうか。相違の場合は出典等をご教示下さい。	夜間作業 (停中) の労務費は、当局の基準に基づいて補正しています。
27	電気設備工事の夜間停中作業の労務費について、丸めは小数点第2位または上位3桁のいずれでしょうか。	番号12の回答のとおりです。
28	機械設備工事の発生材運搬費において、労務費の夜間補正をされてますでしょうか。	夜間補正はしていません。
29	機械設備工事の給排水工事撤去において、消火管水抜き費の歩掛出典及び数量をご教示ください。	歩掛はこれまでの実績により横浜市で独自に単価を作成しています。数量については工事に必要な数量を計上しています。
30	機械設備工事の給排水工事復旧において、文字標識等の1式内の詳細内訳及び数量をご教示ください。	工事に必要な数量を計上しています。
31	機械設備工事の給排水工事復旧において、総合調整費の1式内の詳細内訳及び数量をご教示ください。	工事に必要な数量を計上しています。

32	機械設備工事の給排水工事復旧において、搬出費及び搬入費の1式内の詳細内訳及び数量をご教示ください。	工事に必要な数量を計上しています。
33	機械設備工事の給排水工事復旧において、直接仮設の1式内の詳細内訳及び数量をご教示ください。	直接仮設については、枠組本足場（手すり先行方式）で、対象場所は、（2k225mから2k230mまで）としています。
34	機械設備工事の発生材処理において、処分詳細数量及び対象項目、処分業者をご教示下さい。	対象項目は、M-2の改修図を参照ください。また、処分業者は、御社で選定してください。
35	給排水復旧において、消火用鋼管（SGP-VS）は、ねじつき、ねじなしのいずれでしょうか。	M-01図の凡例のとおりです。
36	給排水復旧において、フレジブルジョイント及び放水口、鋼仕切弁は新設、再利用のいずれでしょうか。	新設です。
37	「電気設備工事費」「機械設備工事費」の積算において、間接費（共通仮設費率、現場管理費率、一般管理費率）の算出は「電気設備工事積算要領 令和2年5月横浜市建築局公共建築部」、「機械設備工事積算要領 令和2年5月横浜市建築局公共建築部」に準じて積算されていますか。異なる場合は、採用された該当基準書名をご教示ください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気設備工事の積算については、貴社の考えのとおりです。</li> <li>・機械設備工事の積算では、「横浜市建築局公共建築部 機械設備工事積算要領により積算しています。</li> </ul>
38	「電気設備工事」「機械設備工事」の積算で見積り採用された項目はありますか。有る場合は、それぞれの工種項目の登録単価をご教示ください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気設備工事では、見積りの単価を使用していますが、単価は非公表としています。なお、見積の単価を使用している項目は、以下となります。 電らん棚取付(1段目新設)(停中)、 電らん棚取付(2段目新設)(停中)、 電らん棚取付(3段目新設)(停中)、 誘導無線支持柱振れ止め金物(新設)(停中)、 電纜棚支持柱(新設)(停中)、 電纜棚用腕金取付(新設)(停中)、 仮設照明器具新設(停中)、 仮設スズラン灯取付、</li> <li>・機械設備工事では見積価格の採用はありません。</li> </ul>

		せん。
39	電気設備工事、機械設備工事において、共通仮設費率、現場管理費率を算出する際に必要な工期T（日数）をそれぞれご教示ください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気設備工事の工期Tは、62.0 か月としています。</li> <li>・機械設備工事の工期Tは120日です。</li> </ul>
40	電気設備工事、機械設備工事において「公共建築工事標準単価積算基準」等の積算基準書に掲載の歩掛を採用し、労務費を計上されていますか。異なる場合は、採用された該当基準書名、歩掛をご教示ください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気設備工事では、「公共建築工事標準単価積算基準」等の積算基準書に掲載の歩掛と、交通局独自の歩掛を使用しております。なお、交通局独自の歩掛は、非公表としています。</li> <li>・機械設備工事では、異なる場合はありません。</li> </ul>
41	土木工事資材等単価表及び物価資料等の単価は、令和2年8月号を適用されていますか。	横浜市土木工事資材単価表は、令和2年8月を適用しており、掲載されている単価は「土木工事資材等単価表について」に書かれているとおりです。その他の適用年月日は令和2年9月を適用しています。
42	現地の事前調査等により設計数量が増となった場合、設計変更と考えてよろしいですか。	変更協議の対象とします。
43	工事施工に伴うその他関係機関との協議等は特に無いと考えてよろしいですか。	連結送水管に関して、消防との協議が必要となります。
44	工期設定及び実施工において、上下線での同時施工は可能と考えてよろしいですか。可能な場合はその割合をご教示ください。また、設定工期より早く工事完了した場合は、早期の竣工は認められますか。	上下線の同時施工は考えておりません。ただし、他工事との調整の結果、作業日によって同時施工が可能となる場合もあります。早期の竣工は認められます。
45	内訳書記載以外での間接工事費算出に伴う管理費区分設定の項目があれば全て教えてください。	内訳記載以外での間接工事費算出に伴う管理費区分設定の項目はありません。
46	MCの貸与場所は、車両基地の他に施工場所付近の退避線とすることは可能ですか。	退避線の使用については、他工事との調整により可能となる場合があります。
47	他の工事と競合する場合、それぞれの工事に支障を与えぬように調整が必要と考えますが、現時点で分かる工程制限はありますか。また、競合による作業制限（作業日および作業時間）は、どれほど考慮	作業場所において、他の工事との競合は現時点ではありません。

	すべきですか。	
48	建設機械等損料表の適用年版をご教示ください。	令和2年度版を適用しています。
49	設計書P.63 産業廃棄物運搬処分(ケレン工)の「夜間 現場発生品・支給品運搬」にて計上されている労務費は、基準額に1.5を乗じて割増した金額を採用されていると考えてよろしいですか。	番号3の回答のとおりです。
50	設計書P.64 産業廃棄物運搬処分(側道撤去)の「夜間 現場発生品・支給品運搬」にて計上されている労務費は、基準額に1.5を乗じて割増した金額を採用されていると考えてよろしいですか。	番号3の回答のとおりです。
51	設計書P.22 トンネル仮設備工の「坑内照明」にて計上されている労務費は、基準額に1.5を乗じて割増した金額を採用されていると考えてよろしいですか。	番号3の回答のとおりです。
52	電気設備工事『(停中)』工種で計上している労務費は、基準額に1.5を乗じて割増した金額を採用されていると考えてよろしいですか。	電気設備工事では、夜間労務単価については非公表としています。
53	特記仕様書(土木工事)P.3に『本工事の作業時間(移動時間を含む)は、夜間作業とし、概ね24:50~4:00までの電停止時間内とする。』と記載がありますが、電気設備工事及び機械設備工事において、「公共建築工事標準単価積算基準」等の積算基準書に記載の歩掛を採用した場合には、歩掛を補正されていると考えてよろしいですか。その場合、その係数、率等をご教示ください。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・電気設備工事では、歩掛を補正していますが、補正歩掛の値については非公表としています。</li> <li>・機械設備工事では、夜間作業(停中)の労務費は、当局の基準に基づいて補正しています。</li> </ul>
54	設計書P.68 電気設備工事 細目別内訳の「コンセント箱 撤去移設(再使用)(停中)」について、対象のコンセント箱寸法は、250mm×250mm×100mm程度と考えてよろしいですか。	貴社の考えのとおりです。

55	設計書P.70 電気設備工事 細目別内訳の「仮設 照明器具 新設(停中)」について、全体として VCT3.5sq-3cケーブル×860mの設置が含まれると考えてよろしいですか。また、コンセントP125×30個の設置工が含まれると考えてよろしいですか。	仮設照明器具は、器具・ケーブル・コンセントの一体型と考えています。
56	設計書P.71 電気設備工事 細目別内訳の「誘導無線支持柱振れ止め金物(新設)(停中)」にて計上されている振れ止め主材、取付金物等の材料の名称、重量をご教示ください。また、本品は溶融亜鉛メッキを施すものと考えてよろしいですか。	材料単価は見積りです。主材は鉄で、重量は約5kgです。 メッキは、貴社の考えのとおりです。
57	設計書P.71 電気設備工事 細目別内訳の「列車接近警報装置撤去移設(再使用)(停中)」について「列車接近警報装置」の形状寸法は450×450×200程度と考えてよろしいですか。	貴社の考えのとおりです。
58	設計書P.71 電気設備工事 細目別内訳の「列車無線防護材新設(停中)」について、防護材材質は「FRP 30mm」と考えてよろしいですか。	発泡ポリエチレン製の30φ程度を想定しています。
59	設計書P.72 電気設備工事 細目別内訳の「電らん棚取付(1段目新設)(停中)」にて計上されている、ケーブルラックは「溶融亜鉛めっき仕上げ」製品と考えてよろしいですか。	貴社の考えのとおりです。
60	設計書P.72 電気設備工事 細目別内訳の「電纜棚支持柱(新設)(停中)」STK-76.3φx3.2t、L=1800 支持台取付金物含む」で計上されている支柱材、取付材等の重量をご教示ください。また、設置労務費は見積調査によるものか、積算基準書によるものかをご教示ください。	支持柱は、重量は約10kgです。 取付材等は、重量は約5kgです。 設置労務費は、交通局独自の歩掛を使用しております。
61	設計書P.73 電気設備工事 細目別内訳の「MT箱 撤去移設(再使用)(停中)」には下記作業が計上されていると考えてよろしいですか。 1. 仮設自立柱 製作工、設置工 2. MT箱 撤去、移設	2, 3を計上しています。



	3. ケーブル移動工	
6 2	設計書P.73 電気設備工事 細目別内訳の「中継変成器 撤去移設(再使用)(停中)」の作業内容、数量、計上の歩掛等は、『MT箱 撤去移設(再使用)(停中)』と同様と考えてよろしいですか。異なる場合はその内訳をご教示ください。	貴社の考えのとおりです。
6 3	図 E-24 「携帯電話アンテナ移設検討図」に記載の『仮設自立柱』に関する、使用鋼材名称、重量等をご教示ください。	工事施工範囲外です。
6 4	図 E-16 「信号設備路線平面図-1」に『側道工事終了後、取付金物を製作し壁面に復旧する』と記載があります。設計でご計上の“取付金物”に関する、使用鋼材名称、重量等をご教示ください。	既設を使用してください。
6 5	設計書P.78 機械設備工事 細目別内訳の「連結送水配管撤去」で計上されている撤去管の、管径及び 撤去延長、管種をご教示ください。	管種等については、M-01 図及びM-02 図を参照ください。
6 6	設計書P.78 機械設備工事 細目別内訳の「消火管水抜き費」に関する計上歩掛の基準とされている資料の名称をご教示ください。	歩掛はこれまでの実績により横浜市独自に単価を作成しています。
6 7	図 M-2 既設連結送水管の断面配置位置と延長の数値をご教示ください。	図 M-2 歩廊下の配管要領図を参照ください。
6 8	設計書P.78 機械設備工事 細目別内訳の「搬出費」、「搬入費」に対する計上歩掛の基準とされている資料の名称をご教示ください。また、設計でご計上の数量をご教示ください。	公共建築工事標準単価積算基準です。
6 9	設計書P.78 機械設備工事 細目別内訳の「直接仮設」に計上されている作業項目、数量等をご教示ください。	枠組本足場(手すり先行方式)で、2k225mから2k230mまでを見込んでいます。
7 0	特記仕様書 p3 第1章第9条(2)について MCの貸与場所の「上永谷車両基地等」とは、施工場所付近の退避線を常時使用	退避線の使用については、他工事との調整により可能となる場合があります。また、使用期間についても調整によります。

	可能であると考えてよろしいのでしょうか。ご教示ください。	
7 1	特記仕様書 p3 第 2 章第 1 条全般について 工事範囲は上下線のため、他工事に支障を与えないよう調整が必要となります。当工事が着手する場合、上り線下り線のどちらから施工すると想定されるのでしょうか。ご教示ください。	下り線から施工することを想定しています。協議により変更可能となる場合もあります。
7 2	特記仕様書 p3 第 2 章第 1 条 (3) について 粉じん対策として、本設の換気設備は吉野町駅・蒔田駅各々に配置されているのでしょうか。また、その換気設備を申請することによって、夜間施工中自動運転させていただくことは可能でしょうか。ご教示ください。	吉野町駅から蒔田駅間は、通風口による自然換気のため、本設の換気設備はありません。
7 3	特記仕様書 p3 第 2 章第 1 条 (5) について 工事用移動足場及び軽便トロを、吉野町駅・蒔田駅それぞれに仮置きするスペースはあると考えてよろしいでしょうか。また、モルタル材や塗装材等の材料を仮置きするため、ホーム等に仮囲いを設置することは可能でしょうか。ご教示ください。	仮置きスペースはあると考えております。ホームの仮囲い設置については、駅との協議によります。
7 4	特記仕様書 p3 第 2 章第 1 条 (6) について トンネル坑内の作業場所に給水設備及び給気設備が必要と予想されます。ホームから給水管及び給気管設置撤去は変更協議の対象となるのでしょうか。ご教示ください。	必要な場合、変更協議の対象とします。
7 5	特記仕様書 p5 第 2 章第 4 条 (2) について 構造の安全確保のためセグメントの構造検討をされているのでしょうか。構造検討をしていない場合、請負業者で構造検討をする必要があり、変更協議の対象となるのでしょうか。	セグメントの構造検討は、行っております。
7 6	RCセグメント部の断面修復範囲は広範囲かつ連続的に点在しています。RCセグメント施工するにあたり、一度に断面を欠損できる範囲に制限があるのでは	はつりの範囲が設計以上の広範囲となった場合、変更協議の対象とします。

	うか。制限があり連続的に施工できない場合、施工進捗の低下が予想されますが、変更協議の対象となるのでしょうか。ご教示ください。	
77	バラスト区間について バラスト区間の範囲をご教示ください。	バラスト区間は、以下のとおりです。 上り線：2K231m～2K897m 下り線：2K231m～2K898m
78	側道側とトラフ側の道床高さについて 図面No.5の標準断面図のように側道側（右側）とトラフ側（左側）は施工基面より高くなっています。当工事の施工範囲（上下線）において、同じような断面形状と考えてよろしいでしょうか。ご教示ください。	貴社のお考えのとおりです。
79	第0018号内訳書について トンネル仮設備工 - 坑内照明について、夜間の記載がありませんが、夜間施工という考えでよろしいでしょうか。	番号3の回答のとおりです。
80	電気設備工事 - 電力設備工事 - 仮設工事 - 弓型金物撤去（停中）（L=1000 L75*75*6）、弓型金物撤去（停中）（L=2000 L75*75*6）の単価を教示願います。	交通局独自の歩掛を採用しています。 電気設備工事では、単価は非公表としています。
81	電気設備工事 - 信号設備工事 - 仮設工事 - 誘導無線支持柱振れ止め金物（新設）（停中）（取付金物含む）の単価をご教示願います。	電気設備工事では、見積りの単価を使用しているため、単価は非公表としています。
82	電気設備工事 - 信号設備工事 - 復旧工事 - 電纜棚支持柱（新設）（停中）（STK-76.3φx3.2t、L=1800 支持台取付金物含む）、電纜棚用腕金取付（新設）（停中）（L=50x6t、3段200W 支持柱用）の単価をご教示願います。	電気設備工事では、見積りの単価を使用しているため、単価は非公表としています。
83	電気設備工事 - 電力設備工事 - 仮設電気工事の「仮設照明器具新設（停中）すずらん灯（灯具のみ）VCT3.5sq-3C」の単位は「本」、電気設備工事 - 電力設備工事 - 仮設電気撤去工事の「仮設照明器具撤去（停中）すずらん灯（灯具のみ）VCT3.5sq-3C」の単位は「m」となっております。どちらが正でしょうか。	単位は本です。

84	機械設備工事 - 衛生設備工事 - 給排水工事撤去 - 連結送水管撤去、消火管水抜き費について、内訳をご教示願います。	撤去、消火管水抜き費については、工事に必要な数量を計上しています。
85	機械設備工事 - 衛生設備工事 - 給排水工事復旧 - 搬出費について、撤去数量をご教示願います。また、直接仮設の影響範囲をご教示願います。	搬出費等については、工事に必要な数量を計上しています。直接仮設の影響範囲は2k225mから2k230mまでを想定しています。
86	機械設備工事 - 発生材処理 - 発生材処理 - 発生材処分費、発生材運搬費について、発生数量をご教示願います。	工事に必要な数量を計上しています。
87	電気設備工事、機械設備工事において、共通仮設費率、現場管理費率を算出する際に必要な工期（日数）をそれぞれご教示願います。	電気設備工事の工期Tは、62.0か月としています。 機械設備工事の工期Tは、120日です。
88	電気設備工事の経費計算において、共通仮設費及び現場管理費の算出にあたり、「改修電気設備工事」の率で経費計算されていると考えてよろしいでしょうか。	貴社の考えのとおりです。
89	機械設備工事の経費計算において、共通仮設費及び現場管理費の算出にあたり、「改修機械設備工事」の率で経費計算されていると考えてよろしいでしょうか。	改修工事の率で経費計算しています。